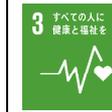


あかしSDGsパートナーズ取組計画書

明石市長 様

あかしSDGsパートナーズの取組計画を以下のとおり提出します。

(記入日) 2021年12月1日

団体名	キャタピラージャパン合同会社		T E L	078-943-2111					
代表者名	明石事業所長 豊浦 信海		メールアドレス	matsuda.chiyo@cat.com 総務課 松田智世					
目指すゴール 【複数選択可】 ※ゴール下の枠を チェックしてください									
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
									
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2030年までに達成したいこと	キャタピラーとしては全 17 のゴールに取り組むが、明石事業所では下記項目に特化した活動にも取り組む。 ● 管理職全員がイクボス（育児を自ら実行する、育児する社員を応援・促進する） ● STEM 賞の運営、継続 ● 紙使用量削減								
重点的な取組 (※)	【取組①】						目標値 / 達成年		
	●取組の趣旨・目的 性別にかかわらず家庭内で家事・子育て等を適切に分担できるようにすることで、企業内での多様な人材の活躍を促進する。 ●具体的な取組内容 ✓ 社内で活用できる仕組み・制度を整理し、社員に向けて情報発信を行う。育休マニュアルの更新、社内イントラネットにおける情報の充実化を実施する。 ✓ 男性の育休制度改定に合わせ、社員への個別周知・意向確認を徹底する。全社員向けに「Positive Parenting 研修」を実施する。 ✓ 男性の産休・育休(子育てに時間を使う人)を増やす。男性社員を対象としたアンケートや座談会を開催する。そこで課題を抽出し、具体的な施策を検討・展開する。 ✓ キャタピラーの「イクボス宣言」をした1月26日をイクボス記念日として制定する。イクボス宣言した企業の定例会議に積極的にネットワーキングに参加し、他社事例も参考にしながら、イクボス文化の定着・育休取得推進に向けた取り組みを検討・実施する。						・各制度の認知度向上 ・男性の育児休暇 取得率向上 ※2026年までに 10名以上取得		
							該当するゴール  		

【取組②】	目標値 / 達成年
<p>●取組の趣旨・目的 子ども達が STEM 分野(Science/Technology/Engineering/Mathematics)に進むことを推奨し、現在はマイノリティである STEM 分野で活躍する女性を応援する。 ※STEM 賞:将来を担う若手女性研究者の国内での教育・研究機関における研究を支援する取り組み https://www.caterpillar.com/ja/company/caterpillar-in-japan/stem-awards.html</p> <p>●具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ キャタピラーSTEM 賞を継続する。 <ul style="list-style-type: none"> - 審査や授賞式・奨励金により応募者の成長に貢献。 - 宣伝・応募を増やすことで“STEM”の浸透と STEM 分野へ進むことを奨励する。 - コミュニティへの貢献。明石市内の中高生向けに STEM の重要性の啓発及び賞の説明会を毎年3回以上実施する。 	<p>STEM 賞の継続実施 年1回/2030年まで</p> <p>該当するゴール</p> 
【取組③】	目標値 / 達成年
<p>●取組の趣旨・目的 廃棄物の削減を目的に所内の印刷量を見える化しペーパーレスを加速化していく。また、Microsoft アプリケーションを中心とした Digital ソリューションを積極的に適用し(電子化)、印刷や保管コスト削減及び情報伝達のスピード向上に繋げる。</p> <p>●具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・承認プロセスと押印の見直し。 ・現場管理帳票を全てタブレット管理へと変更する。 	<p>・承認が必要な社内文書を全て電子承認へ(社外正式文書以外) /2024 年</p> <p>・現場管理帳票を全てタブレット管理に変更(掲示物以外) /2024 年</p> <p>該当するゴール</p> 

※必要に応じて図や画像を挿入してください。枠のサイズ変更も可能です。